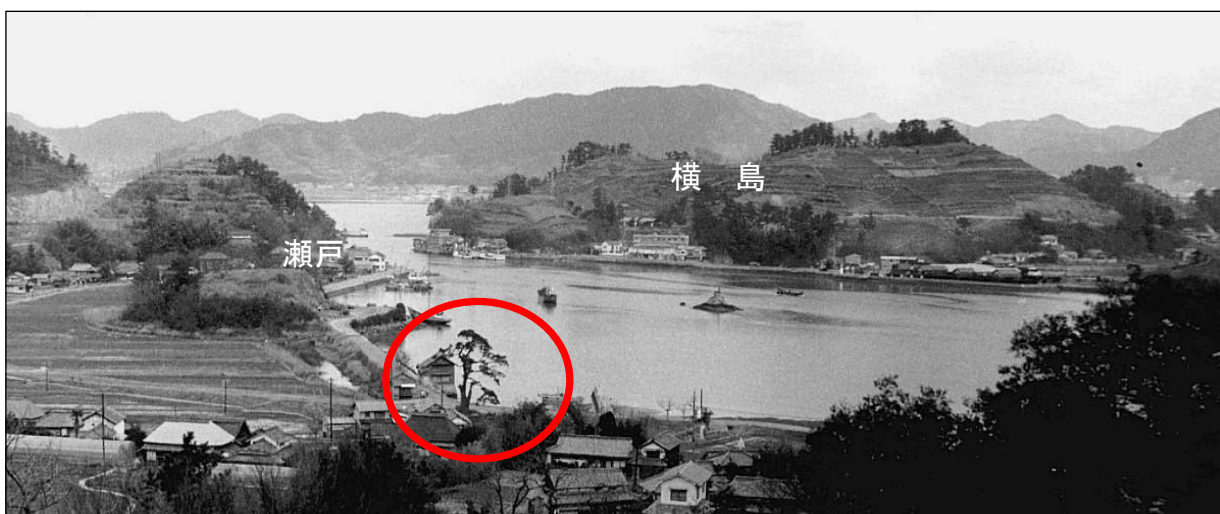


かさおか



昭和44年2月・神島瀬戸
写真提供:仁科勝吉氏



1月21日 神島81番白峰寺から撮影



「笠岡今はむかし物語」

令和6年8月号に掲載しましたが、新神島大橋は橋梁工事が着々と進んでおり、道通神社あたりでは接続する高架道路も姿を現して全線の開通が待たれます。

さて、昭和44年の写真は神島8ヶ所霊場の遍路道からと思われ、探し求めて元の敬愛園から林道を登っていくと81番札所白峰寺にたどり着きました。祠の下の方面はきれいに伐採されて、古城山や市街地方

面が一望できます。

昔は、第一病院の上は山の頂上付近まで開墾されて畑が続いており、今の雑木林の姿からは想像できません。また、○印の一本松は現在の美の浜漁港前にありましたが、いつの頃から枯れてしまいました。まちづくり協議会では、懐かしい写真を探していますので、事務局までお知らせください。

よろしく願います。

会長



- 2月12日(水)16:30～
まちづくり計画見直しプロジェクト会議
- 3月7日(金)・21日(金)総務部会を予定
- 3月8日(土)13:30～
第7回防災学習会を予定
笠岡市中央公民館集会室
- 3月16日(日)13:30～
令和7年第2回役員会を予定
※公民館行事のため午後に変更

『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所:笠岡市笠岡2627番地

「井戸会館」内

電話:63-5949

Fax:75-0101

E-mail: zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

開館日:月・水・金曜日の

14時～17時まで

—阪神淡路大震災から30年—

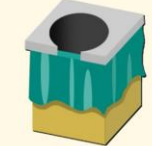
1995年(平成7年)1月17日午前5時46分、淡路島北部を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生、笠岡市では震度4を観測し、直後の生々しい報道に驚きを隠せませんでした。

都市部を襲った初めての直下型地震であり、死者6,400余名、負傷者4万3,700余名に上り、住家・交通・ライフライン関係の被害は甚大でした。

地震大国の日本、私たちの郷土も南海トラフ大地震の発生が危惧されており「自分事」としてとらえなければなりません。

あるテレビ番組の中で簡易トイレの必要性について解説していました。「発災後、水や食料はもちろん大事ですが、それよりもトイレが必要になる」との話から、「備えあれば憂いなし」皆さんのご家庭でも是非携帯トイレの備蓄を考えていただきたいと思います。

因みに、携帯トイレの必要数は、1日5回(トイレ回数)×7日(備蓄日数)=35回分です。

携帯トイレ (便座がないもの)		簡易トイレ (便座があるもの)
便器取り付けタイプ 	持ち歩きタイプ 	

笠岡地区消防組合

☆春の全国火災予防運動

3月1日(土)～7日(金)

住宅防火いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない
- ストーブの周りには燃えやすいものを置かない
- こんろを使うときは火のそばを離れない
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具や衣類、カーテンは、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

☆令和6年火災発生状況

《笠岡市》	14件
うち建物	7件
林野	0件
車両	2件
その他	5件
《笠岡地区》	3件
うち建物	1件
林野	0件
車両	0件
その他	2件

火の用心



IDOシネマのご案内

3月2日(日)

笠岡小さな映画館プロジェクト

総会 9時30分から

映画会 10時から予定

編集後記

瀬戸内海に面した笠岡は温暖な気候に恵まれ降雪とは無縁ですが、北国は積雪が多く生活も大変ですね。

まだまだ寒い日が続きますので、健康に留意しながら春の芽吹きを待ちましょう。皆様のご健勝とご多幸をお祈りします。

I. M

第9回笠岡ひなめぐり

笠岡商店街一帯で“おひなさま”を展示します。

期間は2月15日(土)から

3月 3日(月)まで

今年もスタンプラリー開催

お待ちしております。

《笠岡ひなめぐり

実行委員会》

